

各弓道連盟会長 様

川越市市制 100 周年記念
第 21 回 初雁弓道大会 (10 月 16 日予定) 中止のご連絡

令和 4 年 9 月 12 日

川越市弓道連盟会長 千葉 公

(公印省略)

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度の川越市市制 100 周年記念 第 21 回初雁弓道大会への参加意思の案内について、多数のご回答をいただきました。 その中には、応援のお言葉までいただきまして、誠にありがとうございます。 また、参加チームメンバーのご連絡も 7 道場から早々に頂戴いたしました。

コロナ禍でも各道場から、前向きな参加のご要望がある中、大会の中止をご連絡いたしますのは甚だ心苦しい限りではございますが、以下の経緯をご報告することで、ご理解とお許しをいただきたいと存じます。

皆様からの参加意思のご連絡を頂く中、参加者が最終的に 140 名を見込まれるところとなりました。 このような状況を川越弓連の理事会に報告するとともに、大会運営が可能かどうか様々な角度から検討を行いました。 コロナ禍でもあり緊急時の代替要員を含めた多数の運営要員が必要となること、不要不急等の県連のガイドライン等との不整合があること、一方、密にならぬように参加者の人数を絞る、複数日程や延期等の意見も出ました。それらを総合的に検討した結果、第 21 回初雁弓道大会の開催は中止せざるを得ないという結論に至りました。

お忙しい中、開催に向けて前向きにご対応をいただいたにも拘らず、このような中止の連絡を差し上げることとなり、各道場の責任者の皆様や会員の皆様には多大なご迷惑をおかけすることになりました。川越弓連を代表してお詫び申し上げます次第です。

早くコロナ禍が沈静化して 2019 年以前の弓道界に戻ることと、弓友の皆様の益々のご健勝をご祈念申し上げまして大会中止のお詫びのご挨拶といたします。

謹白